

平成29年度「魅力ある私立学校づくり支援事業」計画書

対象事業名 ※番号に1つ○をつける	I	進路実現事業
	II	国際理解・外国語教育推進事業
	III	ふるさと教育推進事業
事業テーマ	コミュニケーション能力の育成と学校紹介誌による就職支援	
取組みの概要 (3か年の全体計画)	○平成27年度は、…… ○平成28年度は、…… ○平成29年度は、……	コミュニケーション能力の育成と就職者に対する支援として早期就職準備教育、就職総合対策、内定者対象セミナー、事業所向け学校紹介誌作成に取り組んだ。 コミュニケーション能力の育成と就職者に対する支援として早期就職準備教育、就職総合対策、内定者対象セミナー、事業所向け学校紹介誌作成に取り組んだ。職業理解の講座を2年時に前倒し、また、1,2年での就職講演会の回数を増やすことにより早期の職業理解と就職に対する意識向上をはかった。3年のガイダンス等の内容を改善し、コミュニケーション能力を高めるものを多く入れていった。内定者セミナーや電話応対セミナーの回数や種類を増やし充実させた。事業所向け学校紹介誌をよりわかりやすいように改善した。 コミュニケーション能力の育成と就職者に対する支援として早期就職準備教育、就職総合対策、内定者セミナー、事業所向け学校紹介誌作成に取り組む。2年生での職業理解の講座の内容を充実するとともに、講座の種類を増やす。また、職業理解の講座のいくつかの講座を1年生に前倒し、就業に対する意識の早い時期からの向上をめざす。内定者セミナーの中に茶法指導等の講座を増やし、様々な職種の中での接遇の基本を身に付けさせる。事業所向けの学校紹介誌のなかで本校の就職準備教育を詳しく説明し、それを事業所に理解してもらえるような紙面づくりをする。

法人概要	所在地	長崎市栄町2番10号			
	法人名	学校法人 長崎女子商業学園			
	学校名	長崎女子商業高等学校			
	代表者名	役職	理事長	氏名	村山 清 治
	担当者名	役職	進路指導主任	氏名	井 上 隆
	連絡先	電話	095-824-2701	FAX	095-820-5284
		E-mail	joshisho@n-joshisho.ed.jp		
	人 数	生徒数(5月1日現在)	574	教員数(5月1日現在)	47
教育方針 及び 教育目標	(1)教育方針 校訓「誠実 勤勉 清楚」の精神を追求し、健全な心身の育成と良識を養う 社会の変化に主体的に対応できる社会人としての資質を磨き、地域社会に根ざした開かれた商業教育を実現する。 (2)教育目標 「誠実・勤勉・清楚」の理解と体得を通じ普通教育と共に徹底した商業教育・情報教育の下、経済的知識技能の豊かな実践力のある産業人としての基礎を培い、明朗で堅実な社会人を育成することをめざす。				

1. 事業実施体制

○活性化計画委員会

役 職	氏 名
校 長	尼崎 正明
教 頭	廣瀬 修一
事務長	碓 隆
教務主任	山口 和文
生徒指導主任	久保 純一
進路指導主任	井上 隆

○学校関係者評価委員会

役 職	氏 名
保護者代表(育成会副会長)	淵上 忠昭
保護者代表(育成会監事)	長迫 恵子
同窓会会長	藤永美代子
元琴海中学校校長	諸岩 達哉
山里中学校主幹教諭	中村 圭介

○学校関係者評価委員会

報告日	主な意見
平成 29 年 3 月 27日	○29年度は特にコミュニケーション能力育成に力を入れているようだが、どの仕事でもコミュニケーション力は求められるものである。指導に力を入れてほしい。 ○内定者の講座がさらに充実している。社会に出る前に教養やマナーなどをしっかり学ばせることは大切だと思う。 ○1年時に職業理解の講座を開くことは、早い時期に目的意識を持って学校生活を送る生徒が増えることになるので良い事だと思う。

○学校法人理事会報告等

報告日	主な意見
平成 29 年5月25日	○就職の状況が良い時は、次の職が見つかりやすいと思って安易に離職する傾向があるようだ。内定者セミナーの話の中で、早期離職のデメリットなどをしっかりと伝えてほしい。 ○1年生では、1学期と2学期に外部講師による就職講演会を開いているが、2年生では2学期に就職講演会がない。気がぬげがちな2年生の2学期にも就職講演会を入れてほしい。

○学校法人評議員会報告等

報告日	主な意見
平成 29 年5月25日	○内定者セミナーでは、事務職に就くものに対しては電話対応や、お茶の出し方などの礼法講座。販売、サービス業に就くものにはメイクアップや着付け講座など毎年工夫をして指導しているようだ。 ○様々な事業の中で、卒業までにマナーをしっかり身に付けさせ、「挨拶が良い女子商業」という評判を定着させてほしい。

2. 現状と課題及び取組みの趣旨・目的

(1) 現状

- (1) 本校では大正14年創立以来、「経済知識と実務に役立つ技能を身につけた女性」の育成に努力している。平成28年度卒業生の進路は76%が就職である。
- (2) 高校を卒業した後、すぐに社会に出る者に必要な即戦力を養成するために、簿記会計、情報処理、ワープロ、電卓などの資格取得に力を入れるとともに、職業意識を高める教育が求められている。
- (3) 平成28年度、就職した卒業生の93%以上は県内の企業に勤めており、地元経済界へも貢献している。しかし、県内での女子の事務・販売の就職状況は厳しい状況が続いている。

(2) 課題

- (1) 平成28年度卒業生の76%以上が進路を就職としている本校では、1・2学年の早い段階で就業意識を高めたり、社会の中ではコミュニケーション能力が大切であることを理解させることが求められる。
- (2) 平成28年度、就職した卒業生の93%以上は県内の企業に勤めているが、県外と比べて県内の女子の事務・販売等の就職状況は厳しい状況が続いている。しかし、職業や職種に対する理解、自分の適職に対する理解、コミュニケーション能力等が不足している生徒もいる。また、就職試験の際の面接で自己アピールがうまく出来ない生徒もいる。
- (3) 就職内定をもらっても、「人の話を聴く力」「自分の考えを表現する力」「会社の中で必要な挨拶や礼節・言葉遣い」などのコミュニケーション能力が不足している生徒がいる。また、事業所の中で電話対応や接遇うまくいかず、事業所で悩みを抱え、それが、早期離職につながることもある。
- (4) 本校は、高校を卒業した後、すぐに社会に出る者に必要な即戦力を養成するために、資格取得には力を入れ、様々なキャリア教育に取り組んでいる。そのことは、事業所訪問時の際やホームページなどで伝えているが、県内の事業所の中にはそれをまだ認知してもらえていない事業所も多い。

(3) 取組の趣旨・目的

- ① 早期就職準備教育事業
1、2年時に外部講師による就職講演会やの職業理解の講座等を行い、早い段階で就業意識を高め、また、コミュニケーション能力の大切さを理解させ、将来の進路選択の時期に役立たせる。
- ② 就職総合対策事業
3年時に外部講師による少人数での職業理解と適職診断の講座を開き、希望する職業の理解を深めるとともにコミュニケーション能力の大切さを学ばせる。また、就職試験に向けて面接力を向上させるガイダンスや講演会を開き、県内の厳しい就職戦線を勝ち抜く力を身につけさせる。
- ③ 就職内定者対象事業
就職内定者に対して「内定者セミナー」のなかで「聴く・話す」といった能力や「社会人としてのマナー」を学ばせ、社会で働く心構えとコミュニケーション能力を身につけさせる。また、「電話対応セミナー」「礼法講座」を受講させ、電話対応や接遇の基本を学ばせる。これらの事業で、出来るだけ早期離職が少なくなるよう手助けを行う。
- ④ 事業所向け学校紹介事業
本校のキャリア教育の取り組みなどを、県内の事業所にさらに理解してもらうために、事業所向けの学校紹介誌を作成し、送付したり手渡ししたりする。そのことにより、県内就職希望者の支援を図る。

3. 平成29年度事業項目ごとの実施計画

事業テーマ		コミュニケーション能力の育成と学校紹介誌による就職支援							
		計画及び数値目標 (P)		活動実績 (D)		評価 (C)		改善点 (A)	
事業項目	成果		活動		成果目標に対する評価	活動目標に対する評価	総合評価		
	目標	指標	目標	指標			評価 4 3 2 1	評価 4 3 2 1	
①早期就職準備教育事業	早い段階で職業理解を深め、また、就業意識を高める。さらに、コミュニケーション能力の大切さを理解させ、将来の進路選択の時期に役立たせる。	各学年で生徒アンケートを実施し、4段階で評価を行う。「職種が理解できた」「その職種においてコミュニケーション能力が大切だ」ということが理解出来た」生徒の割合が、8割以上で4、6割以上で3、4割以上で2、4割未満で1	福岡の有名な講師を招聘し、1・2年の生徒に対して就職講演会を行う。1・2年生の少人数での個別の職業理解の講座を開く。このことにより早期の職業理解と就職に対する意識向上を目指すとともに、コミュニケーション能力の大切さを学ばせる。	①実施日：5月 講師：横山 正裕 対象：1年生 内容：就職講演会 ②実施日：6月～ 会場：本校 講師：企業、大学、専門学校 対象：1・2年生 内容：職業理解の講座 ③実施日：10月 講師：浜地 由紀 対象：1年生 内容：就職講演会 ④実施日：11月 講師：財津香壽子 対象：2年生 内容：就職講演会 ⑤実施日：3月 講師：各大学・専門学校講師 対象：1年生 内容：職業理解のガイダンス ⑥実施日：3月 講師：財津 香壽子 対象：2年生 内容：就職講演会			評価 4 3 2 1	評価 4 3 2 1	
②就職総合対策事業	希望する職業の理解や自分の適職に対する理解を深める。また、就職試験に向けて面接力を向上させる就職講演会等を開き、県内の厳しい就職戦線を勝ち抜く力を身につけさせる。	各学年で生徒アンケートを実施し、4段階で評価を行う。「どういう職業があるのか、自分の適職が何かわかった」「その職種においてコミュニケーション能力が大切だ」ということが理解出来た」生徒の割合が、8割以上で4、6割以上で3、4割以上で2、4割未満で1	3年時に外部講師による少人数での「職業理解の講座」や「職業理解と適職の講座」を開き、希望する職業の理解や自分の適職に対する理解を深めるとともにコミュニケーション能力が大切だということ学ばせる。また、就職試験に向けて外部講師による面接力を向上させるガイダンスや就職講演会を開き、県内の厳しい就職戦線を勝ち抜く力を身につけさせる。	①実施日：5月～ 会場：本校 講師：企業、大学、専門学校 対象：3年生 内容：職業理解の講座 ②実施日：8月～ 会場：本校 講師：永田あかね 対象3年生 内容：職業理解と適職の講座 ③実施日：7月 会場：建設会館 講師：県雇用労政課講師 対象：3年生 内容：就職ガイダンス ④実施日：7月 講師：財津 香壽子 対象：3年生 内容：就職講演会 ⑤実施日：9月 会場：本校 講師：嶋田 嘉志子 対象：3年生 内容：就職講演会			評価 4 3 2 1	評価 4 3 2 1	
③就職内定者対象事業	就職内定者に対してセミナー等を開き、「人の話を聴く力」「自分の考えを表現する力」「挨拶や礼節・言葉遣い」などの社会で必要なコミュニケーション能力を育成し、出来るだけ早期離職が少なくなるよう手助けを行う。	各学年で生徒アンケートを実施し、4段階で評価を行う。「社会人としてのルールやマナーがわかり将来の参考になった」生徒の割合が、8割以上で4、6割以上で3、4割以上で2、4割未満で1	就職内定者に対して「内定者セミナー」「電話応対セミナー」「礼法講座」等を開き、社会人としてのルールやマナーなどを学ばせるとともに、社会人として必要なコミュニケーション能力や事業所での接遇の基本を身に付けさせる。また、出来るだけ早期離職が少なくなるよう「就職内定者向け講演会」を行う。	①実施日：10月～ 会場：本校 講師：永田 あかね 対象：3年生 内容：内定者セミナー ②実施日：10月～会場：本校 講師：ハローワーク講師 対象：3年生 内容：電話応対セミナー ③実施日：11月～ 会場：本校 講師：江口 順子 対象：3年生 内容：着装・礼法講座 ④実施日 1月 会場：本校 講師：財津香壽子 対象：3年生 内容：就職内定者向け講演会 ⑤実施日 1月 会場：本校 講師：株式会社 対象：3年生 内容：メイクアップ講座 ⑥実施日 1月 会場：本校 講師：未定 対象：3年生 内容：お茶講座			評価 ④ 3 2 1	評価 ④ 3 2 1	
④事業所向け学校紹介事業	本校のキャリア教育の取り組みなどを県内の事業所に理解してもらうために事業所向けの学校紹介誌を作成し、送付、持参する。そのことにより、県内就職希望者の支援を図る。	事業所に聞き取り調査を実施し、4段階で評価を行う。「本校のキャリア教育が良かった」と答えた事業所の割合が、8割以上で4、6割以上で3、4割以上で2、4割未満で1	本校のキャリア教育の取り組みなどを県内の事業所にさらに理解してもらうために事業所向けの学校紹介誌を6月に作成し、送付したり手渡ししたりすることにより、県内就職希望者の支援を図る。	①実施日 6月～ 対象：県内事業所 内容：6月8日、学校紹介誌の作成完了。6月12日に送付するとともに県内の事業所に訪問する際に手持ちで持参して説明する。 ②学校紹介誌の紙面改善のため、聞き取り調査を行う。				た。	
							評価 4 3 2 1	評価 4 3 2 1	評価 4 3 2 1

総合評価
4 3 2 1

判断理由

4. 3か年の事業計画

事業テーマ		コミュニケーション能力の育成と学校紹介誌による就職支援					
事業項目	3年間の成果目標	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		活動目標	活動指標	活動目標	活動指標	活動目標	活動指標
①早期就職準備教育事業	早い段階で職業理解を深め、また、就業意識を高める。さらに、コミュニケーション能力の大切さを理解させ、将来の進路選択の時期に役立たせる。	福岡の有名な講師を招聘し、1・2年の生徒に対して講演やセミナーを行う。	①実施日：5月15日 会場：本校 講師：浜地由紀 対象：1年生218名 内容：就職講演会 ②実施日：10月30日 会場：本校 講師：浜地由紀 対象：2年生215名 内容：就職講演会 ③実施日：3月9日 会場：本校対象 講師：各大学・専門学校講師 対象：1年生208名 内容：職業理解のガイダンス ④実施日：3月11日 講師：財津香壽子 林美和 対象：2年生150名 内容：就職のための面接・作文指導	福岡の有名な講師を招聘し、1・2年の生徒に対して講演やセミナーを行う。2年生の少人数での個別の職業理解の講座を開く。このことにより早期の職業理解と就職に対する意識向上を目指す。	①実施日：5月6日 会場：本校 講師：横山正裕 対象：1年生202名 内容：就職講演会 ②実施日：5月30～3月14日 14回 会場：本校 講師：企業、大学、専門学校 対象：2年生133名 内容：職業理解の講座 ③実施日：11月18日 会場：本校 講師：浜地由紀 対象：1年生200名 内容：就職講演会 ④実施日：10月28日 会場：本校 講師：横山正裕 対象：2年生202名 内容：就職講演会 ⑤3月9日 会場：本校対象 講師：各大学・専門学校講師 対象：1年生194名 内容：職業理解のガイダンス ⑥実施日：3月14日 講師：財津香壽子 対象：2年生150名 内容：就職講演会 正社員とフリーターの違い	福岡の有名な講師を招聘し、1・2年の生徒に対して講演やセミナーを行う。1・2年生の少人数での個別の職業理解の講座を開く。このことにより早期の職業理解と就職に対する意識向上を目指すとともに、コミュニケーション能力の大切さを学ばせる。	①実施日：5月 講師：横山 正裕 対象：1年生 内容：就職講演会 ②実施日：6月～ 会場：本校 講師：企業、大学、専門学校 対象：1・2年生 内容：職業理解の講座 ③実施日：10月 講師：浜地 由紀 対象：1年生 内容：就職講演会 ④実施日：11月 講師：財津香壽子 対象：2年生 内容：就職講演会 ⑤実施日：3月 講師：各大学・専門学校 講師 対象：1年生 内容：職業理解のガイダンス ⑥実施日：3月 講師：財津 香壽子 対象：2年生 内容：就職講演会
		補足 4回の講演会やガイダンスが予定通り実施することができた。	補足 2年生での職業理解の講座を早期就職準備教育と位置づけ、開始時期を早め、昨年度は8月からだったが、今年度は5月から実施出来た。また、1年生の就職講演会を1学期と2学期に2回開く事が出来た。	補足 1年生対象の3月の職業理解のガイダンスの職業の種類を増やす。2年生対象の職業理解の講座の開始時期を1年生の時期に前倒しする。職業理解の講座のアンケートの内容を工夫する。			
②就職総合対策事業	希望する職業の理解や自分の適職に対する理解を深める。また、就職試験に向けて面接力を向上させる就職講演会等を開き、県内の厳しい就職戦線を勝ち抜く力を身につけさせる。	外部講師を招聘し、就職希望の3年の生徒に対して講演やガイダンスを行う。	①実施日：5月27日～7月31日 9回 会場：本校 講師：企業、大学、専門学校 対象：3年生120名 内容：職業理解の講座 ②実施日：7月6日～9月8日 10回 会場：本校 講師：永田あかね 対象3年生150名 内容：職業理解と適職の講座 ③実施日：8月21日～2月8日 10回 会場：本校 講師：企業、大学、専門学校 対象：2年生110名 内容：職業理解の講座 ④実施日：7月21日 会場：建設会館 講師：県雇用労政課講師 対象：3年生40名 内容：就職ガイダンス ⑤実施日：9月4日 会場：本校 講師：嶋田 嘉志子 対象：3年生230名 内容：就職講演会	外部講師を招聘し、就職希望の3年の生徒に対して講演やガイダンスを行う。少人数での職業理解と適職の講座を開く。このことにより就職力を高める。また、職業理解と適職の理解を深め、就職に対する意識向上を目指す。	①実施日：5月12日～9月2日 12回 会場：本校 講師：企業、大学、専門学校 対象：3年生86名 内容：職業理解の講座 ②実施日：8月22日～9月15日 10回 会場：本校 講師：永田あかね 対象3年生150名 内容：職業理解と適職の講座 ③実施日：7月21日 講師：財津 香壽子 対象：3年生150人 内容：面接指導 ④実施日：7月11日 会場：本校 講師：県雇用労政課講師 対象：3年生42名 内容：就職ガイダンス ⑤実施日：9月2日 会場：本校 講師：嶋田 嘉志子 対象：3年生216名 内容：就職講演会	3年時に外部講師による少人数での「職業理解の講座」や「職業理解と適職の講座」を開き、希望する職業の理解や自分の適職に対する理解を深めるとともにコミュニケーション能力が大切だということを学ばせる。また、就職試験に向けて外部講師による面接力を向上させるガイダンスや就職講演会を開き、県内の厳しい就職戦線を勝ち抜く力を身につけさせる。	①実施日：5月～ 会場：本校 講師：企業、大学、専門学校 対象：3年生 内容：職業理解の講座 ②実施日：8月～ 会場：本校 講師：永田あかね 対象3年生 内容：職業理解と適職の講座 ③実施日：7月 会場：建設会館 講師：県雇用労政課講師 対象：3年生 内容：就職ガイダンス ④実施日：7月 講師：財津 香壽子 対象：3年生 内容：就職講演会 ⑤実施日：9月 会場：本校 講師：嶋田 嘉志子 対象：3年生 内容：就職講演会
		補足 少人数で個別の職業理解の講座を29回開いた。コミュニケーション能力を高めるための3年生対象の就職ガイダンス、講演会を予定通り2回開いた。	補足 7月の就職ガイダンスの講義をコミュニケーション能力を高める内容にしていった。3年生対象にコミュニケーション能力を高め、面接力を向上させる講座や講演を行い、就職試験に対する力をつけさせた。	補足 職業理解の講座や職業理解と適職の講座の講師に、講座の中に、どの職業でもコミュニケーション能力が大切であることを盛り込ませてもらう。また、アンケートの内容を「職種が理解が出来たか」とともに「その職種においてコミュニケーション能力が大切だということが理解出来たか」という質問項目も入れていく。			
③就職内定者対象事業	就職内定者に対してセミナー等を開き、「人の話を聴く力」「自分の考えを表現する力」「挨拶や礼節・言葉遣い」などの社会で必要なコミュニケーション能力を育成し、出来るだけ早期離職が少なくなるよう手助けを行う。	就職内定者に対して「内定者セミナー」「電話応対セミナー」「礼法講習」等を開き、社会人としてのルールやマナーなどを学ばせるとともに、社会人として必要なコミュニケーション能力を育成する。	①実施日：10月16日～2月10日 14回 会場：本校 講師：永田 あかね 対象：3年生150名 内容：内定者セミナー ②実施日：11月9日～2月5日 会場：本校 13回 講師：江口 順子対象：3年生60名 内容：着装・礼法講座 13回 ③実施日：2月5・9日 会場：本校 講師：ハローワーク講師 対象：3年生24名 2回 内容：電話応対セミナー	就職内定者に対して「内定者セミナー」「電話応対セミナー」「礼法講座」等を開き、社会人としてのルールやマナーなどを学ばせるとともに、社会人として必要なコミュニケーション能力や事業所での接遇の基本を身に付けさせる。	①実施日：10月3日～12月19日 会場：本校 講師：永田 あかね 対象：3年生120名 内容：内定者セミナー ②実施日：11月2日～1月31日 会場：本校 講師：江口 順子対象：3年生65名 内容：着装・礼法講座 ③実施日：10月19日～12月21日 会場：本校 講師：ハローワーク講師 対象：3年生39名 内容：電話応対セミナー 13回 ④実施日 1月31日 会場：本校 講師：財津香壽子 対象：3年生138名 内容：就職内定者向け講演会	就職内定者に対して「内定者セミナー」「電話応対セミナー」「礼法講習」等を開き、社会人としてのルールやマナーなどを学ばせるとともに、社会人として必要なコミュニケーション能力や事業所での接遇の基本を身に付けさせる。また、出来るだけ早期離職が少なくなるよう「就職内定者向け講演会」を行う。	①実施日：10月～ 会場：本校 講師：永田 あかね 対象：3年生 内容：内定者セミナー ②実施日：10月～会場：本校 講師：ハローワーク講師 対象：3年生 内容：電話応対セミナー ③実施日：11月～ 会場：本校 講師：江口 順子 対象：3年生 内容：着装・礼法講座 ④実施日 1月 会場：本校 講師：財津香壽子 対象：3年生 内容：就職内定者向け講演会 ⑤実施日 1月 会場：本校 講師：柳實生堂 対象：3年生 内容：メイクアップ講座 ⑥実施日 1月 会場：本校 講師：未定 対象：3年生 内容：お茶講座
		補足 少人数で個別の内定者セミナーの講座を29回開いた。	補足 電話応対セミナーの回数を昨年は8回だったが、今年度は13回に増やし、多くの生徒が受講できた。卒業前に就職内定者全員を対象とする講演会を実施した。	補足 販売職やサービス業に就く者に対しての講座が少ないので、卒業前にメイクアップ講座を実施して社会人として最低限必要なメイク技術を学ぶ講座を設けたい。また、茶法のセミナーを実施してサービス業に就くものに基本的な茶法の知識を知る機会にしたい。			
④事業所向け学校紹介事業	本校のキャリア教育の取り組みなどを県内の事業所に理解してもらうために事業所向けの学校紹介誌を作成し、送付、持参する。そのことにより、県内就職希望者の支援を図る。	本校のキャリア教育の取り組みなどを県内の事業所にさらに理解してもらうために事業所向けの学校紹介誌を作成し、送付する。	①実施日 6月23日 県内事業所へ学校紹介誌の作成と送付 ②9月から改善のための聞き取り調査を行った。	本校のキャリア教育の取り組みなどを県内の事業所にさらに理解してもらうために事業所向けの学校紹介誌を作成し、送付する。	①実施日 6月20日 県内事業所へ学校紹介誌の作成と送付 ②9月から改善のための聞き取り調査を行った。	本校のキャリア教育の取り組みなどを県内の事業所にさらに理解してもらうために事業所向けの学校紹介誌を作成し、送付、持参する。そのことにより、県内就職希望者の支援を図る。	①実施日 6月 対象：県内事業所 内容：6月8日、学校紹介誌の作成完了。6月12日送付。県内の事業所に訪問する際に持ち場で持参して説明する。 ②学校紹介誌の紙面改善のため、聞き取り調査を行う。
		補足 県内の事業所に学校紹介誌を送付した。事業所へ聞き取り調査を行い、来年度のために学校紹介誌の内容の改正を行った。	補足 県内の事業所に学校紹介誌を送付した。字が小さく見づらいとの指摘を受けたので、紙面を増やし、字を大きくするとともに、学校の教育活動全般のことについて内容を増やしていった。さらに、学校紹介誌の内容の改善のために事業所へ聞き取り調査を行った。	補足 学校紹介誌を送付するとともに、県内の事業所に訪問する際に持ち場で持参して説明して効果を上げる。学校紹介誌の内容の改正を行い、特に就職準備教育と内定者セミナーの内容を理解してもらうように工夫をする。さらに次年度の学校紹介誌の内容の改善のために事業所へ聞き取り調査を行う。			

